



# 評議員會告報

げを検討していく。  
今回は役員改選期に当  
たり、理事の人数が若干減  
り、限られた人数で精い  
い活動していきたい。

・校史展示室を設置している3校との連携、交流・真澄会HPの管理運営および充実・部活動OB会・同好会OB会活動への後援・助成・真澄会支部の新設、既設支部への支援・県内同窓会への文化交流の促進(青春かながわ校歌祭参加)がわ校歌祭参加)

【母校支援・交流】

- ・在校生に対する奨学金貸与・卒業生に記念品の贈呈・母校行事後援・祝い金贈呈・活躍する部活動生徒へ激励金の贈呈・先輩セミナーの後援・歴史資料室の運営、管理・企画への協力・「まなびや基金募金の協力

Q 会費納入率はどのくらいか。世代別のデータは  
主な質疑応答

A 卒業生に記念品(校歌CD)贈呈  
母校行事後援  
貸与  
卒業生に記念品(校歌)  
●在校生に対する奨学金

- ・ 会報発送についての説明  
全会員への発送は3年間に1回とする
- ① 3年のうちの2年は前3年間にわたって会費未納の会員には送付しないのは会葬においてかく、会費納入の振込依頼書もある。HP上、今は会報をPDF化しクリアに見られるようになつている。

## 決 算 書

自平成25年4月1日  
至平成26年3月31日  
単位：円

## 【収入の部】

費目		25年度予算	25年度決算	差額
前期繰越金		803,077	803,077	0
会費	入会金	1,080,000	1,100,000	20,000
	年会費	4,500,000	4,175,902	△324,098
	年会費(終身分)	700,000	1,160,000	460,000
	小計	6,280,000	6,435,902	155,902
雑収入	銀行利息	30,000	16,148	△13,852
	寄附金	100,000	266,680	166,680
	その他	66,923	89,275	22,352
	小計	196,923	372,103	175,180
当期収入計		6,476,923	6,808,005	331,082
繰入金		1,060,000	1,060,000	0
収入合計		8,340,000	8,671,082	331,082

## 【支出の部】

費目		25年度予算	25年度決算	差額
事業費	総会費	450,000	367,000	83,000
	諸会議費	300,000	354,576	△ 54,576
	会報発行費	3,550,000	3,495,514	54,486
	行事費	300,000	192,820	107,180
	県内同窓会交流費	200,000	208,440	△ 8,440
	母校行事後援費	200,000	244,540	△ 44,540
	支部等後援費	100,000	76,470	23,530
	歴史資料展示室	250,000	247,200	2,800
	ホームページ	150,000	81,039	68,961
	小計	4,750,000	4,546,023	203,977
一般運営費	人件費	800,000	847,000	△ 47,000
	事務費	200,000	184,102	15,898
	通信費	150,000	144,584	5,416
	振込手数料	350,000	291,552	58,448
	水道光熱費	150,000	124,533	25,467
	慶弔費	100,000	31,500	68,500
	交際費	100,000	12,992	87,008
	会室整備費	100,000	53,164	46,836
	賃借料	170,000	162,540	7,460
	小計	2,120,000	1,851,967	268,033
当期支出計		7,620,000	7,119,566	500,434
終身会費積立金		700,000	1,160,000	△ 460,000
歴史資料室積立金		0	0	0
予備費		20,000	0	20,000
次年度繰越金		0	391,516	△ 391,516
支出合計		8,340,000	8,671,082	△ 331,082

真澄會予算

自平成26年4月1日  
至平成27年3月31日

## 【収入の部】

費目		26年度予算
前期繰越金		391,516
会費	入会金	1,080,000
	年会費	4,500,000
	年会費(終身分)	700,000
	小計	6,280,000
雑収入	銀行利息	20,000
	寄附金	100,000
	その他	98,484
	小計	218,484
当期収入	計	6,498,484
繰入金		700,000
収入合計		7,590,000

【支出の部】

費 目		26年度予算
総 会 費		200,000
諸 会 議 費		300,000
会 報 発 行 費		3,500,000
行 事 費		200,000
県内同窓会交流		150,000
母校行事後援費		150,000
支部等後援費		50,000
歴史資料展示室		100,000
ホームページ		150,000
小 計		4,300,000
人 件 費		800,000
事 務 費		200,000
通 信 費		150,000
振込手数料		300,000
水道光熱費		150,000
慶弔費		50,000
交際費		70,000
会室整備費		100,000
賃借料		170,000
小 計		1,990,000
当期支出計		6,790,000
終身会費積立金		700,000
歴史資料室積立金		0
予備費		100,000
次期繰越金		
支 出 合 計		7,590,000

平成20年4月20日(日)定  
例評議員会が母校小ホール  
にて開催され議長に内田繁  
孝さん(62期)を選出し、次  
の議案について審議が行わ  
れ、原案通り賛成多数で承  
認された。

出席者数56名  
内訳(評議員34名、  
理事・監事・事務局22名)

第1号議案  
平成25年度事業報告

第2号議案  
平成25年度決算報告

第3号議案  
平成26年度事業計画案

第4号議案  
平成26年度予算案

第5号議案  
役員改選に関する件

会場 ホテルプログラム  
出席者 109名 / コスモY  
総会前講演「母校」(題話)  
山口精一さん(52期)  
懇親会イベント  
ハンドボール部OB  
「おやじバンド」演奏  
5月24日(金)  
母校「体育祭」応援合戦  
審査員

平成26年度平義員会  
事業計画案

力 理・歴 八

A 会費を納めているのはあるのか。  
Q 3年間会費未納の場合  
会報を送らない」といふ  
千人の会員のうち、特例の除外者を除くと納率はざつと十数パーセント。年代別のデータはない。

しない  
②26年度は全会員に発会費未納者に送らな  
年は現行の通信費（  
350万円）が、  
180（  
200円に半減される。な  
全会員に会報を送ら  
い場合、名簿管理が  
しくなる等いくつか  
デメリットが予想さ

成り立つ。会社の耳目を  
練り直してほしい。

同期に女性は会かよくな情も考抜いを



(平成25年8月～26年7月)  
終身会費納入者

伊和細神倉小神	伊佐
戸栗沢	伊藤
藤田水沢田川（菅野）（手島）	藤（北村）孝
弘二三雄多恵子	孝子
隆允亨一夫邦子	幸
治	
63 63 63 63 63 63 63 63 63 63 63 63	
浅藤野鈴三	荒川勝也
11,000円	故人(奥様ヨリ子様より)
鬼原佑奈(みち子)	
場(相澤木宅)	(通35)
由(和宏明)	
和(司治)	
之(通)	
美夫(56)	
29 65 64 59	

## 目的別積立明細書

自 平成25年4月1日 至 平成26年3月31日  
単位：円

内訳	前期繰越金	当期増加	当期取崩	次期繰越金
一般積立金	5,072,436		560,000	4,512,436
母校後援積立金	3,082,409	0	0	3,082,409
ますみ基金(奨学金等)	15,145,529	0	0	15,145,529
周年事業準備金	0	0	0	0
歴史資料室積立金	1,100,000	0	0	1,100,000
終身会費積立金	7,533,000	1,160,000	500,000	8,193,000
財政調整基金	1,500,000	0	0	1,500,000
総合計	33,433,374	1,160,000	1,060,000	33,533,374





平成26年6月29日(日)  
第10回宮城真澄会総会が  
ホテルメトロポリタン仙  
台内の「はや瀬」で開催さ  
れました。参加者は大川  
原順子さん(42期)、早坂  
祥子さん(48期)、根本卓  
子さん(49期)、松岡千代  
子さん(57期)と私の5名。  
大川原さんは昭和52年  
より約40年近くこの集ま  
りに出席されていました  
が、今回が最後になりました  
した。9月から仙台を離  
れお嬢様家族のいらっしゃ  
る関東に移転されま  
す。ご主人が脱サラをし  
牛タン屋を始められた事  
などいつも楽しくお話を  
して下さったのでとても  
残念で淋しいです。お元  
気でお過ごしになる事を  
心よりお祈り致します。

早坂さんや根本さんは  
体調に自信がないとの事  
ですが、これからも出来  
るだけ参加して下さる事  
を望みます。松岡さんは  
内を亡くしづたばたして  
いますが、意欲的な留学  
生から刺激を受けていま  
います。

いよいよ集まりに出席して  
います。

最後に、サツキの咲き  
誇る庭園で集合写真を撮  
りました。来年の再会を約束し

齊藤 彰世(66期)  
**宮城支部**

す。

今開催されているワーホ  
ルドカップサッカーや地  
元出身の金メダリスト羽  
生結弦さんの話題も人

生限られてるので、美

味しいものを食べ、旅行

もし、体も頭も使って認

知症にならないように気

をつけているので、この辺

で盛り上りました。

宮城真澄会も今回で10  
回目。参加者も固定され  
てきているので、この辺

で以前の「仙台真澄会」に  
戻す事も今検討中です。

# 支部だより

て、散会となりました。

## 西湘支部

小野 剛(51期)

皆さん最近の話や、平  
沼高校の話、横浜の話に  
花が咲きました。

横浜の実家がなくなる、  
寂しくなると聞いて、  
うだなあ: 横浜に帰れ  
たら良いなあと思いま  
り私たちの故郷は横浜な  
んだなあ: って。

また来年も5人で集ま  
りたいと思いました。やつぱ  
り私たちの故郷は横浜な  
んだなあ: って。

横浜の実家がなくなる、  
寂しくなると聞いて、  
うだなあ: 横浜に帰れ  
たら良いなあと思いま  
り私たちの故郷は横浜な  
んだなあ: って。

花が咲きました。

敏夫(60期)、仲本利明(64  
期)以上敬称略の13名の  
方々です。小宮会長の乾

杯発声から始まり皆様の  
近況報告から思い出話な  
ど、特に2年ぶりのご参  
加の長岡さんの闘病生活  
の話や約10年ぶりのご参  
加の仲本さんの企業戦士

として海外での活躍話な  
ど、参考或いは興味津津

の内容で3時間もアット

いう間に過ぎてしまいま  
した。

今年度も例会を11月の  
第3日曜日(16日)に行う

予定です。関西在住の方  
がた、若い方も、気安い集  
まりですので是非ご参加

をお待ちしております。

問い合わせ先は

近藤優美子

(06)6835-1330

0721)25-5435

参加ください。

# 縦のきずな OB会 同好会

## バレー部

堀口 明(71期)

バレー部OB会は「平沼クラブ」という名前で、主に現役のサポートを目的に、現役選手の活動費支援などを行っています。また、一昨年からクラブ員の懇親を図るために定期的に開催、併せて現役及びOB・OGの懇親会も行っています。

現在のOB会の活動の課題は、運営を中心となっているのが50歳以上です。また、現役のメンバー不足などの問題もある中、学校長をはじめいろいろな方面からのサポートもあり、少しずつ良い方向に向かい一つあります。これからは、現役・OB・OGが一体となって現役バレー部とOB会の活動を盛り上げて行こうと思います。

小笠原 豊(73期)  
柔道部

6月7日に中華街にて平沼柔友会総会を開催しました。総勢35名同じ道場で汗を流した仲間、年代をこえて大いに盛り上がりました。

柔友会では隔月で現役部員とOBの練習会を行っています。現役との稽古や技の指導など多く

ができますが、いろいろなOBが参加しています。OBにとっては練習後の一勝も最高です。

また、現役援助として今まで超える会員数となり、「強い現役チーム」で終わることなく、卒業してからも社会や地域に、また好きなハンドボールに貢献できる人に

なってほしい。現役の活動は私たちに感銘と強い元気を与えてくれる。現役のますますの活躍を祈念し、私たちも生涯を通してハンドボールを楽しもう。

OB会は創部64年、平沼で最も歴史のある運動部なのですが、現役員が少ないのが悩みのタネ。この伝統を途切れさせないよう柔友会と企画しています。OB総会は、毎年6~7月頃に定期的に開催、併せて現役及びOB・OGの懇親会も行っています。

OB会の活動

今回で登場いただいたのは、神奈川県立生命の星・地球博物館に学芸員として長年関わってこられ、本年4月に館長に就任された平田大二さん(71期)です。平田さんは母校の小野力・現校長と同期生で、お話を聞き手も同期の岸村恵子、遠藤玲子さんのお二人です。

4月に館長に就任された平田大二さん(71期)です。平田さんは母校の小野力・現校長と同期生で、お話を聞き手も同期の岸村恵子、遠藤玲子さんのお二人です。

## 輝く同窓生

貴重な人類の財産を将来に託す役目を

「大学の指導教官の奨め

ご専門の地質学・岩石学はどのような学問ですか。

「宇宙のこと、地球のこと、生命のことを知る学問です。高校生の頃は漠然と世界を見て回りたいと思っていました。その後は偶然でも、たくさんの人との出会いがあったから、この道に進んだのか知りません」

「学芸員の仕事に就いたきっかけは

「大学の指導教官の奨め

です。博物館の職場の楽しさは、好きな研究が好きなのでやれること、ただし給料は高くありませんが、研究だけでなく、普及活動を通じて皆さんに自然を理解してもらったり、国内外

解してもらったり、国内外

で、博覧会に行きました。う言葉がありました。

「古くなつて使い物にならないものをしまつておく

場所」という意味。マイナ

スイメージがあるが、今は違う。

「昔、「博物館行き」とい

う言葉がありました。

「古くなつて使い物にならないものをしまつておく

場所」という意味。マイナ

スイメージがあるが、今は違う。

「古くなつて使い物にならないものをしまつておく